

2017年(平成29年)1月11日(水) 第24回 例会 (通算2730回)



人類に  
奉仕する  
ロータリー

RI 会長: ジョン・F・ジャーム

# Weekly Report No.2610

Rotary International District 2580

## 石垣ロータリークラブ



Rotary

石垣ロータリークラブ

地区ガバナー: 上山 昭治氏

「出会いを大切に」

ロータリーレート \$1=¥116

### 石垣ロータリークラブ55年のあゆみ

### 1981~1982年度



二十一代会長 石垣 用人

副会長	米盛 松	幹事	守下 直克
副幹事	知念 安正	会計	翁長 良樹
会場監督	宮良 徹	クラブ奉仕	米盛 松
社会奉仕	山城 明	職業奉仕	山田 隆一
国際奉仕	宮良 長欣		

- 第1回青少年健全育成柔剣道大会を開催。
- 那覇で開催された地区大会へ15名参加。
- 沖縄山形屋、後援により、スペイン絵画展を開催。

#### 《社会情勢》

- 1982年
- ・南西航空機の炎上事故
  - ・竹富町の公金横領事件
  - ・新石垣空港用地の調査始まる
  - ・与那国町と花蓮市の姉妹都市の契約
  - ・やっと電気文化=鳩間



1981~82年度 RI会長  
スタンレーE. マッキヤフリー.  
(米国バークレーRC)

【RIテーマ】  
**World Understanding  
& Peace  
Through Rotary**

ロータリーを通じて、世界理解と平和を



小林 昌道氏(1958年1月4日)

会 長	: 前木 繁孝	副 会 長	: 大浜 一郎	幹 事	: 前原 博一
副 幹 事	: 宮城 早人	SAA・出席	: 遠藤 正夫	情報・会報	: 宮良 薫

例会日 水曜日 12:30~13:30  
 例会場 ホテル日航八重山(0980)83-3311  
 事務局 〒907-0013 石垣市浜崎町1-1-4

TEL/FAX(0980)83-2917  
 URL <http://ishigaki-rotary.jimdo.com>  
 E-mail [ishiroty@ninus.ocn.ne.jp](mailto:ishiroty@ninus.ocn.ne.jp)

— . . . — **第2728回 2016年12月14日(水)例会報告** — . . . —

- 司会進行：我那覇 宗広
- ロータリーソング：奉仕の理想・四つのテスト
- ソングリーダー：橋本 孝来
- ゲスト：上山 昭治氏(第2580地区ガバナー)  
杉山清二郎氏(第2580地区副幹事)  
山里 将氏(沖縄分区ガバナー補佐)  
比嘉 宥海氏(沖縄分区幹事)
- ビジター：田中 久光氏(浦添 RC)
- メークアップ：小林昌道・南波正幸・佐久本 達  
宮良薫・小底厚子・伊盛米俊・宮良幸男・上原晃子
- 出席報告

会員総数 41名 出席義務会員 40名  
出席数 25名 欠席数 15名  
出席率 62.50%(12月通算出席率 65.00%)

 **本日のここここ**

	小 計	累 計
BOX	¥17,000	¥125,000
コイン	¥9,897	¥89,230
合 計		¥214,230

○会員各位のご健勝と貴クラブの益々のご発展を心よりご祈念申し上げます。

(ガバナー上山 昭治・同行者一同)

○本日はガバナー一行、お世話になります。

(ガバナー補佐 山里 将)

○いつもお世話になり、ありがとうございます。上山ガバナーと一緒にきて光栄です。(田中 久光)

○本日のガバナー公式訪問で、皆様遠方よりはるばるお越し頂き感謝いたします。(前木 繁孝)

○上山ガバナーはじめ地区役員の皆さん、本日はどうもありがとうございました。(前原 博一)

○上山ガバナーをお迎えして (仁開 一夫)

○上山ガバナー石垣島来島ありがとうございました。(大浜 勇人)

**会長挨拶：前木 繁孝**

今日はガバナー公式訪問になっていまして、昨夜から石垣に入っております。朝から会長幹事会、クラブ協議会、そして例会という流れで進行しております。今日このガバナー公式訪問にあたりまして、東京武蔵野中央 RC から上山ガバナー、同じく杉山副幹事にもお越し頂いております。遠くから本当にありがとうございます。そして沖縄分

区から山里ガバナー補佐、比嘉分区幹事本当にお疲れ様でございます。今日は4人を前にして、幹事と私、いわば監査を受けさせて頂きました。和やかな雰囲気での監査でしたので、ほんと致しました。その後クラブ協議会に移って、各委員の委員長に方針と今後の計画をお話して頂きました。とても和やかな雰囲気の中で進行することが出来て良かったと思います。

さて、上山ガバナーに生の声としてRIのこと、地区のこと、そしてガバナーの方針を改めて、この場所で聞くことが出来るいいチャンスでございます。そして浦添からビジターとして田中さんがお見えです。一緒に楽しんで行ってください。私のつたない話を続けるよりもガバナーの我々に対する叱咤激励、そして今後の行事についてお話頂けると幸いです。よろしくお願い致します。

**ゲスト卓話：上山 昭治氏**

第2580地区ガバナー



今年度ガバナーの上山昭治、所属クラブは東京武蔵野中央 RC でございます。よろしくお願い申し上げます。先ほどのクラブ協議会では、本当にありがとうございます。和やかなクラブ協議会だと感じております。先週から沖縄分区を回っていて、沖縄分区の方々には本当に楽しい雰囲気クラブ協議会をさせて頂いております。特に石垣 RC、3月20日の55周年も出席させて頂いて、大変印象に残っております。私ボクシングの大ファンでございまして、具志堅用高記念館は3月20日の翌日たっぷり見てきました。

さて、今年度のジョン・ジャーム国際ロータリー会長テーマは「人類に奉仕するロータリー」です。今年の1月に世界で約530余りの地区がありますので、530人ほどのガバナーと配偶者がサンディエゴのホテルに集まって、1週間ほど国際協議会が開催されました。1週間外出した時間は夕食の時間を含めて延べで5時間、それ以外はずっと1週間ホテルに缶詰めで研修を受けて参りま

した。初日の本会議でジョン・ジャーム会長が「ポール・ハリスが111年前にロータリーを創設した目的、すなわち『価値観を分かち合える人を見つける』』ということは、今日も人々がロータリーに入会する理由となっています。誠実さ、多様性、寛容、友情、平和を信じ、人生の最大の目的は人類のために奉仕することだと信じている人々と出会うことです。多様性を強みとするロータリーは、今も職業分類を基本としています。高い倫理基準は時代を越えた価値観であると信じる私たちは、今も『四つのテスト』を壁に掲げています。そして何よりも、ポール・ハリスが信じたのと同じように、人生の最大の目的は人類に奉仕することだと信じています。」こういった事をおっしゃられて、今年度の国際ロータリー会長テーマ「人類に奉仕するロータリー」を発表されました。これを聞いて驚くと共に大変嬉しく感じました。職業分類、高い倫理基準、四つのテスト等を強調なさっているからです。2580地区は伝統的に職業奉仕を重視する地区だと言われている。その職業奉仕の具体的な行動指針が四つのテストだと言われている。

そして今年度の国際ロータリーの目標としまして、11項目あります。主たるものとして1番目に会員増強と維持、ジョン・ジャーム会長は会員増強と維持という言葉を使っております。会長は講演の中でロータリーの将来にロータリーのリーダーとなれるようなロータリアンを増やすことです。とおっしゃっています。2番目がポリオの撲滅。ポリオ撲滅活動は1985年以来、国際ロータリーの重点項目になっております。ジョン・ジャーム会長は国際協議会の最後の日の夜の晩さん会で登壇して、なぜ私がこれほどまでにポリオ撲滅に力を入れているか、その理由をお話しますという事で話されました。会長のお父さんがポリオにかかっていたそうです。ポリオというと小児麻痺という言葉で知られています。会長が子供の頃にお兄さんと共にお母さんに呼ばれて、お前たちのお父さんはポリオにかかってしまった。だからこれからお前たちを魚釣りや山に連れていく事が出来なくなってしまったよと言われたそうです。会長は大変ショックを受けたそうですが、会長のお父さんは大変なりハビリをして動けるようにはなったそうなんですが、大変不自由な生活だったそうです。ポリオという病気は自分にとってはごく身近な病気なんだと、だから私はポリオを撲滅したいということをおっしゃっておりました。ポリオについては現在アフガニスタンとパキスタンで、あと少しだと言われている。ただ残念なことに8月にまたナイジェリアで発症者が出てしまいまして、現在は3か国に増え

ました。ポリオ撲滅宣言は本当に終息してから3年経たないと撲滅宣言できないので、またそれが3年伸びてしまったということです。3番目がロータリー財団に対する理解と協力です。ロータリー財団は1917年当時の国際ロータリーのアーチ・クラウン会長によって創立されたものでございます。今年度で100周年になります。100年前にアトランタの国際大会で財団ができたので、今年度の国際大会はアトランタという事になっております。

そして当地区においては、今年度のモットーとして「出会いを大切に」という言葉とさせていただきます。この言葉は常日頃私が心がけて大切にしている言葉です。今日石垣RCの皆さんとお会いできて、こういう機会を与えて頂いたのもロータリーに入って皆さんとの出会いがあったからだと思っております。重点項目として「親睦と研修」です。親睦というのはお互いが良く知り合う事だと思っております。そういう意味では、今日のような例会に出席することが大事だと思っております。その為にはやはり卓話が大事だと思っております。当地区には卓話者リストというのがあります。本当に困った時には卓話者リストを活用して頂ければと思います。そして研修です。私が言っている研修は「ロータリーに対する理解を深める。ロータリーの良さを知ってもらう。特に入会3年以内の会員に対してロータリーの楽しさを知ってもらい退会防止に努める」といった趣旨です。あるクラブでロータリー歴十何年の方が、実は私も入会2年目に辞めようかと思ったが、その時にある懇親会でベテラン会員の方が1人ずつロータリーに入って良かったことを話したと、それを聞いてロータリーに入っていると何かいいことがありそうだなと思って退会を思いとどまったと、それで今十数年経っているんですけど、ぜひ皆さん新入会員が入れられましたら、ぜひ皆様方のロータリーに入って良かったこと、ロータリーモーメントを伝えて頂きたいと思っております。

それから今年の規定審議会ではいくつかの大きな項目が採択されております。1つは入会金の問題、取っても取らなくても良いという事です。2つ目は例会の回数、月最低2回以上。3つ目、会員資格の問題、4つ目人頭分担金の増額、この4つです。人頭分担金の増額以外はクラブ運営に柔軟性を与えるという事で、各クラブの判断にゆだねられています。私が思っているのはやはりロータリーの基本から判断してどう考えるかという事だと思っておりますので、今年度地区では研修会を年4回開催させて頂きます。既に3回開催いたしまして、沖縄でも第1回は7/8に規定審議会のお話をさせ

て頂きました。もう1度ロータリーの基本を勉強し直しましょうと、私はすぐに変えるのではなく、1年かけてじっくり検討して頂ければと思っております。以上が親睦と研修についてのお話しです。

それからポリオ撲滅活動ですが、最初の提唱者が日本人ロータリアンであることを知ってもらう。当地区2580地区の東京麹町RCの山田ツネ様と峰英二様でございます。サンディエゴの国際協議会の中で私が発言する機会がありまして、ポリオ撲滅活動は国際ロータリーが1985年に重点項目にする以前に、当地区のロータリアンがポリオ撲滅活動をしていたんですよという話をしたら、同期の日本人ガバナー誰一人その事を知りませんでした。ポリオ撲滅活動は元々日本人ロータリアンがやっていたと、それだったら地区に戻ってその事をみんなに伝えたいと言ってくれたんです。と言う事は、もしかしたら当地区2580地区の方でも知らない方がいるかなと思って、挙げさせて頂きました。当地区の山田ツネ様と峰様が命がけでポリオ撲滅活動をしていたという事を皆さんに知ってもらいたいと思います。東京東久留米RCに公式訪問した時にこの話をしましたら、ベテラン会員の方が、山田ツネさんがよく東久留米RCに来てたそうです。当時ポリオの生ワクチンは東京の病院の多い清瀬市で生ワクチンが手に入って、それを東久留米RCの事務局で梱包し、空港に送って空輸していたそうなんです。そういう大変な思いをしてお二人がポリオ撲滅活動をしていたという事を当地区の皆さんにも知って頂きたいという事でございます。

それから3番目がロータリー財団に対する理解を深め協力を求める。ロータリー財団100周年で、100周年のシンポジウムが東京で開催され、一人250円以上のご協力をお願いしましたが、皆様にもご協力を頂きました。この場をかりて改めて感謝申し上げます。おかげさまで成功裏に終える事ができました。

来年の2月1日・2日にホテルニューオータニで地区大会が開催されます。貴クラブからも20名近くの参加で、ありがとうございます。12月22日までは最終申込期限ですので、一人でも多くの御参加をお願い致します。地区大会のPRをさせて頂くと、私の高校時代からの親友の柳家さん喬という落語家の落語を2日間、2回やりますので、落語を聞きたいというのでしたら参加をお願いしたいと思います。

以上、国際ロータリーのテーマ、並びに目標、

後半で地区のモットーや重点項目についてお話をさせて頂きました。今年度石垣RC前木会長、前原幹事をはじめ、会員の皆様のもと6カ月余りですが、暖かいご支援ご協力をお願い申し上げます。私の卓話とさせていただきます。ご清聴どうもありがとうございました。

## ～例会風景～

